



いしずえ整形外科

大久保機能再建クリニック

今夏に新ビルへ移転 最新のMRIを導入してより迅速で的確な診断が可能

いしずえ整形外科は、関節や脊椎の治療で約30年にわたる経験と多くの症例実績を持つ大久保俊彦院長が2011年に開設。6年目を迎える今夏に、近隣に完成する新ビルへの移転を予定しており、これを機に3.0テスラのMRIを導入し、より迅速で的確な診断が可能になる。今後の診療について大久保俊彦院長に話を聞いた。



院長
大久保 俊彦

おおくぼ・としひこ／1983年杏林大学医学部卒業後、日本医科大学麻酔科や横浜市立大学整形外科、横浜市民病院、関東労務病院、横浜南共済病院への勤務、大口東総合病院整形外科部長、アメリカなど複数の海外研修を経て、いしずえ整形外科を開設。92年に横浜股関節研究会、2007年にNPO法人骨・関節研究会を設立。日本整形外科学会認定整形外科専門医など。

3.0テスラのMRIを導入 精度の高い診療を目指す

からも患者が訪れ、1日で診察が150人を超えることも珍しくないという。

いしずえ整形外科の大久保俊彦院長は4000例（1998年1月～2016年12月）を超える人工関節置換術を行うなど豊富な実績を持つ。「迅速・的確な診断と治療」を基本方針として、痛みを抱えて来院した患者に対して、原因を突き止め、症状を速やかに改善してきた。こうした評判が広がり、遠方

■人工股関節置換術はこれまで2500例（1998～2016年）の実績を持つ大久保院長。股関節だけでなく膝の人工関節置換術の経験も豊富。手術後のリハビリとして、筋力を効果的にアップする「メディカルリハ フィット」を独自に開発。

平成29年夏に近隣に完成するビルにクリニックを移転させることになり、これを機に3.0テスラMRIを導入。これに伴い、より適切な診断と高度な治療が実現するという。「たとえば足のしびれで来院した場合、足の血管の閉塞性動脈硬化症と脊椎の神経が圧迫される脊柱管狭窄症が考えられます。レントゲン画像だけでは患部の状態が分かりづらいケースもありましたが、MRIがあれば微妙な病状もすぐに見分けられるのです」と大久保院長は話す。

3.0テスラのMRIは、最新のMRIで、より血管や神経まで鮮明に写る。同医院の人工膝関節置換手術では、M

RIの画像を元に骨モデルを作成し、個人の形状に適した特注の骨切りガイドにより的確に人工関節を設置する手術（PSI）を実施。また、人工関節の手術後の出血の状態、炎症、合併症、感染症検査にもMRIを活用するという。

脳や内臓を含めた全身を撮影できるため、脊椎ドックや脳ドックなどの健診も開始する。このため、外部の放射線科医師とネットワークを結び、整形外科以外の病気も発見できる体制を整える。

筋肉量や体脂肪率も分かる 骨密度測定装置

MRIのほかに、骨密度測定装置も導入。これは全身の骨密度を計測するもので、特に人工股関節置換術の効果測定に役立てるといふ。

「骨密度がどのように低下しているかが分かるので、骨粗鬆症の状態に即した治療にも、効果的な投薬を行えるようになります。また、人工股関節の手術では、骨との親和性の高い表面加工された素材を使

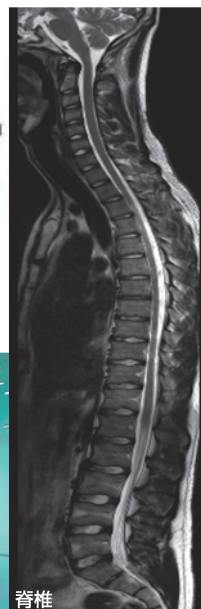


《全身対応》
骨密度測定装置

■背骨、大腿骨、腕の骨などの部分別や、全身の骨を検査できる。エクス線ですキャンするが被ばく量は胸部レントゲンの1/3に抑えられている。



3.0T MRI



脊椎

■同院で採用した3.0テスラMRIとその画像。3.0テスラのMRI装置は、磁場強度が高いため、従来の1.5テスラのMRIと比較してより詳細な臨床情報を短時間で得ることが出来ます。微細な神経の圧迫・損傷も描出が可能です。

HOSPITAL DATA



2017年夏に移転新設するクリニック
JR東海道線、横須賀線（湘南新宿ライン）、
横浜市営地下鉄ブルーライン「戸塚駅」から
徒歩2分、新石川ビル2F（戸塚区役所の裏）。

いしずえ整形外科 大久保機能再建クリニック

院長 大久保 俊彦
診療科目 整形外科、リウマチ、リハビリテーション
所在地 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-12
フタバビル501
TEL 045-881-1188
URL <http://www.ishizu-seikei.com>

用していますが、骨密度を調べ、たとえば大腿部の骨が脆い場合は、ステム（人工関節の大腿骨側のインプラント）を入れる際にセメントも入れて、全体をフィットさせて力を分散させると同時に大腿部も強化する。こうした工夫を凝らすことで、良好な状態を長く継続できるようにします。これまでの多くの症例経験を元にMRIなど先進の機器を

活用し、手術や術後に対してより高度な治療を実現していきます」と大久保院長。新ビルでは同院のフロア面積が現状の倍の87坪となり、医師や診療放射線技師も増員。信頼できる整形外科としてさらに充実させていく予定だ。いしずえ という医院名のとおり、この場所から大久保院長の目指す医療が大きく発展していく。